

『熊谷の子どもたちは、これができます!』

4つの裏側 アクセル

- ①朝ごはんをしっかり食べる。
 - ②呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする。
 - ③「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。
 - ④友だちをたくさんつくる。
- #### 3減運動 プレーキ
- ①テレビの時間を減らします。
 - ②ゲームの時間を減らします。
 - ③携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。

別府小だより

No. 3

令和5年5月26日

学校教育目標

高い目標と自律、共生の心を持った児童の育成

進んで学習する子 他人を思いやる子 体力・活力のある子



みんなちがって みんないい 一人一人を大切に

熊谷市立別府小学校長 安藤 咲恵

校庭の木々も緑が濃くなり、初夏の日差しに照らされ、少しずつ夏が近づいてきていることを感じる季節となりました。5月16日に、2年生がリーダーとなって、1年生と学校探検を行いました。2年生が生活科で学習したことを活かして、挨拶の仕方のお手本や学校施設の説明をしていた様子から、改めて、子供たちは日々の学習の積み重ねや体験から成長していくことを感じました。

別府小学校では、4月17日から4月28日までの前期人権週間の一環として、人権作文に取り組みました。子供たちは、友達のこと、家族のことや社会のことについて、これまでの体験から、作文を書きました。人を大切にする、人として守られている権利について、改めて考えました。

また今日では、性のあり方は、男性か女性という二つの枠組みではなく、「多様で豊かなもの」という考え方に変化しつつあります。すなわち性のあり方には、「からだの性」、「こころの性（性自認）」、「好きになる性（性的指向）」、「表現する性」などの複数の要素があり、これらの組み合わせによって、多様な性が存在します。

性のあり方を表す場合に、「SOGI (Sexual Orientation (性的指向)、Gender Identity (性自認))」という用語がよく使われていますが、これは少数者だけを特別な存在として捉えるのではなく、全ての人にそれぞれ性的指向と性自認があり、それは多様であるという考えに基づいています。また、この考え方に加え、性表現を意味する「Gender Expression」の頭文字「E」を加えた「SOGIE」もあります。

ここで、金子みすゞの詩「わたしと小鳥とすずと」をもう一度味わってみてください。

私と小鳥とすずと

わたしは両手をひろげても、
お空はちっともとべないが、
とべる小鳥はわたしの^{じべた}ように、
地面を早くは走れない。
わたしがからだをゆすっても、
きれいな音はでないけど、
あの鳴るすずはわたしの^{じべた}ように、
たくさんうたは知らないよ。
すずと、小鳥と、それからわたし、
みんなちがって、みんないい。

運動が得意

話し合いが得意
話を聞くことが得意
説明することが得意
得意も人それぞれ

この世の中にあるものは、だれ一人、なに一つ、同じものではなく、だからこそ、みんな一人一人が素晴らしい。と言っているのです。それぞれの持ち味を認めていくことが大事であり、一人一人が生きる教育が求められていると感じます。

【委員会活動の紹介①】委員会活動は、別府小学校をよりよくするために、子供たちが主体となって、取り組んでいます。今回は、代表委員会とJRC委員会の活動を紹介します。

【代表委員会】

5月17日～5月26日に、あいさつ強化ウィークに取り組みました。『別府小あいさつグッドモデル』三つの「あ」ができた児童数を数えました。なお、三つの「あ」は、代表委員児童が考えました。

- ◇三つの「あ」
- 1 あかるく
 - 2 あいての目を見て
 - 3 あいてよりさきに

【JRC委員会】

5月23日に、青少年赤十字加盟登録式を行いました。1～3年生の教室に、JRC委員が訪問し、パワーポイントを使用して、青少年赤十字(JRC)について説明をしたり、ちかいの言葉の唱和をしたりしました。

※ホームページの各学年の部屋に、子供たちの活躍を掲載しています。ご覧ください。